

第七十三号 十勝野

発行・印刷所 5通OB会



写真提供:総務班長 佐々木健二氏

第五通信隊歌

一、さざり晴れ行く道東に
祖国の平和を願いつつ
守りに結ぶ通信を
共に磨かん 技術の道
我らは第五通信隊

二、すずらん匂う 十勝野に
重き任務を 胸に秘め
誇りに生きる 若人が
共に造らん 伝統を
我らは第五通信隊

三、空に連なる 日高峰
山の勇壮 仰ぎ見て
決意も固く 士気ふるう
共に築かん 通信を
我らは第五通信隊



第五通信隊長
二等陸佐
小林 伸一郎

新年明けましておめでとうございます。第五通信隊の隊員諸官及びご家族の皆様並びに五通OB会の皆様におかれましては、平成三十一年の新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げますとともに、平素から第五通信隊に対する深いご理解、ご支援並びにご協力をいただきまして心より感謝申し上げます。昨年は、DICS(改)の戦力化に向けた装備の受け入れに始まり、六月の旅団訓練検閲受閲における任務完遂、九月の方面隊総合戦闘力演習における初の試みへの挑戦、十月の旅団武装走競技会における連覇という三つの目標を隊として掲げ、隊員一人一人が各人の職責を十二分に理解し、プロとしての自覚とプライドをもって取り組み、全て達成することができました。ことを隊長として非常に誇りに思っております。

さて、世界情勢、とりわけ東アジア情勢は引き続き混迷を深める中、国内においても北海道胆振東部地震等大規模災害への対応を含め、安全保障環境の安定化に向け、陸上自衛隊として引き続き大改革の真っ只中にあります。我々通信科職種としても、サイバー・電磁波等の新たな領域における脅威に迅速に対応できるよう進化の段階にあり、三十一年度末には「システム通信科」への移行及び新たな特技への転換という大事業が控えております。このような変革の年に、現在までの各種成果を踏まえ、基本・基礎を充実した段階的な練成物心両面の一層の充実を図りつつ、引き続き要望事項「前進」「絆」を継続し、将来のシステム通信を見据えた「足腰の強い」第五通信隊を着実に育成していく所存であります。結びに、平成から新しい元号に切り替えるプレミアムな年となる本年が皆様にとつて素晴らしい一年となりますよう祈念申し上げますとともに、昨年と変わらぬご厚誼を賜ります事をお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。



先任上級曹長
長谷川 晃一

第五通信隊員並びにご家族の皆様、五通OB会、そして十勝野ご愛読者の皆様、新年あけましておめでとうございます。みなさまにおかれましては、健やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年は隊長を核心として様々な訓練・支援等の任務を完遂いたしました。特に年度最大目標である旅団訓練検閲においては、今まで鍛え積み上げた力を遺憾なく発揮して、全隊員が一丸となり「概ね優良」の評価を収めることが出来ました。

今年も隊長要望事項「前進」「絆」を実践し、指揮官に直接的に運用される補佐者として「上意下達」「下意上達」を効果的に図れるよう職務に邁進していく所存であります。皆様にとって二〇一九年が輝き素晴らしい年になりますことを祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。



OB会長
賣場 峰生

第五通信隊及び五通OBの皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族共々、健やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。第五通信隊は昨年三月新隊長小林二佐をお迎えし「前進」「絆」の要望事項のもと、各種演習・訓練等邁進し、多大なる成果を収めて参りました。特に隊長着任、間もない六月には旅団訓練検閲を受閲し、練成訓練不足をもとめせず「概ね優良」の輝かしい成果を収めました。

さて、昨年も全国各地において豪雨、台風、地震、猛暑等の自然災害が発生し、九月には北海道で初めてとなる震度七の胆振東部地震により四十一人の方が亡くなり、いまだ一〇〇人以上の方が避難生活を余儀なくされております。北朝鮮情勢では表向きは米韓との融和ムードを演出する一方新たな核関連施設の稼働が取り沙汰され、予断を許さない状況にあります。平成に代わる時代も、皆様にとつて明るく、平穏な時代となりますよう、心からお祈り申し上げます。上げ念頭のご挨拶とさせていただきます。

5通ホームページ
QRコード

ぜひごらんください。



5通OB会

隊員・OBの活躍を
応援します

- 生 志美秋昭 和力 志
 - 輝 篤博 千政 和力 勝
 - 場 藤城原 西藤村 保石 川
 - 實 加結伊 大佐 岡久 小
 - 長 長計 査 査 事 事
 - 会 会 局
 - 会 副 副 事 事 監 監 幹 幹
- (会員一同)

旅団・帯広駐屯地創立記念行事



平成三十年十月七日、第五旅団創立十四周年及び帯広駐屯地創設六十七周年記念行事が台風通過のために雨天時行事で行われ、慰霊祭及び祝賀会食のみが帯広駐屯慰霊碑及び体育館等で実施された。

武装走競技会



平成三十年十月十日(水)旅団武装走競技会が帯広駐屯地で実施された。競技は、部隊長推薦選手及び抽選の7名編成三チーム及び個人走の部(男子隊員及び女性自衛官二名)で参加しCグループで総合優勝、個人走女性自衛官の部で、田代士長が優勝し輝かしい成績を収めた。

北演30総合戦闘力演習



山吹中継所



部隊配属



搬送中継



有線構成



状況報告



通信学校長との懇談

平成三十年九月二十日から同年十月五日の間、北部方面隊総合戦闘力演習に参加した。通信隊は各種支援及び統制通信任務を行い、旅団の通信組織を構成するとともに、各種ニーズに即時対応し安定した通信を提供した。また、通信学校長の視察を受け、状況報告及び懇談会等を行い、今後通信隊の育成等について話し合いを実施した。

演習場整備



平成三十年十一月四日から同年十一月九日の間矢別及び然別演習場において、平成三十年度秋季定期演習場整備を実施した。通信支援任務において、システム通信及び電話回線の構成・維持・運営のほか、演習場既設回線の点検補修及び通信線保守のための支障木伐採を実施した。

転入者の抱負



第一小隊長 一尉 矢野東 晋

この度の異任で第一小隊長に上番いたしました。伝統ある第五通信隊、また、若い頃に鍛えられた帯広駐屯地で勤務できます幸せに感謝しつつも、職務の重責を改めて感じているところです。新たな器材や技術に関する識能向上を隊員と共に推進し、隊の任務達成に寄与すべく努力して参りますので、宜しくお願いいたします。



隊本部 写真陸曹 二曹 稲垣 実

この度の異任で第七通信大隊(東千歳)写真班から第五通信隊勤務になりました。初めての帯広勤務であります。早く部隊・人・土地に慣れ部隊に少しでも貢献できればと思います。至らない所もあると思いますが、ご指導の程よろしくお願いいたします。



第一小隊 有線通信陸曹 二曹 斉藤 光洋

この度の異任で、第七通信大隊(東千歳)より第五通信隊勤務を命ぜられました。四年ぶりにすばらしい先輩、優秀な後輩と仕事ができる事を大変嬉しく思います。一日も早くこの伝統ある第五通信隊の戦力になれるよう一生懸命努力しますので、皆様の御指導宜しくお願いいたします。



第二小隊
搬送通信陸曹
三曹 高橋 恭平

この度北部方面通信群（札幌）から異任して参りました。今後の抱負としまして二点、システム通信能力の向上及び基礎体力の向上です。まだまだ未熟者ゆえに、ご迷惑をかけることも多々あるかと思いますが、どうか何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

新配置隊員の抱負



第一小隊
無線電信手
一士 瘧師 海斗
（帯広市出身）

後期教育で学んだアンテナ建柱やモジュール信号の送・受信技術を生かしてこれからの通信訓練を頑張っていきます。沢山の事を吸収していき、積極的そして元気に一日でも早く通信隊の戦力となるように頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



第一小隊
無線電信手
一士 谷口 愛
（伊達市出身）

今後は教育期間中に学んで身につけた技術を存分に生かせるように積極的に動き、前向きな考えを持ち、一日でも早く部隊に慣れるように努力していきます。また新しい事を吸収し、小隊の戦力、部隊の戦力となれるように力をつけ、少しでも早く先輩方に追いつけるように頑張ります。まだまだ未熟者ではありますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



第一小隊
有線通信手
一士 藤森 柚稀
（音更町出身）

私が部隊に配属されて二ヶ月が経過しその中で一番しなければならぬと感じた事は学習です。自分は考える前に体が動いてしまう客観的に見ると拳動不審、またよく考えずに言葉を発してしまう思慮が浅い人間で、その理由は未経験の事に対して焦ってしまう事が原因だと思えます。この欠点を改善するには、精神を落ち着かせ冷静になる事は勿論、経験した仕事一つ一つのパターンを分析し、他の仕事初めて経験する仕事に当てはめられる様に学習して行くことが大切だと感じました。



第二小隊
搬送通信手
一士 中橋 吏
（音更町出身）

この度晴れて部隊に配属されたということ、毎日が初めてのことばかりでもと緊張しています。ですが同じ新しく配属された同期と力を合わせ、前期教育と後期教育で学んだ事を生かして一日も早く通信隊の皆様の方になれるように頑張りますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

年男・年女の抱負



隊本部
運用訓練幹部
一尉 山田 一彰

新年あけましておめでとおうございます。人生三度目の年男、節目の年を迎えるにあたり高い目標を掲げ様々な事に挑戦し、飛躍できるよう精神していきたいと思えます。また、日々のご指導ご協力に感謝の気持ちを忘れず、部隊に貢献出来るよう「猪突猛進」していきます。



隊本部
人事陸曹
曹長 渡辺 登

平成二年に入隊し、早いもので来年で自衛隊歴二十九年目に突入します。そして年齢も四十八歳になり、四度目の年男を迎えることになりました。生まれ年の干支に戻るということで初心に戻り新たな気持ちで勤務に臨みたいと思えます。また、特技転換や新器材の導入も控えており、時代の波に置き去りにされないように、努力していきたいと思えます。



隊本部
後方陸曹（給食）
曹長 山田 智樹

今年で四度目の年男を迎える事になりました。昨年は自衛隊生活で初めての係業務に上番し、パソコン操作に苦戦、プライベートでも人生初の手術台に乗る等色々ありました。今後の自衛隊生活を全うするため健康に気をつけ、業務で部隊に貢献できる様頑張っていこうと思えます。



第二小隊
搬送通信陸曹
二曹 澤井 辰徳

年男を向かえてなぜわざわざ抱負をのべなければならぬのかと思つてるところではあります。どうしてと言うのであれば今年には謙虚な気持ちで仕事、人付き合いをしていこうと思えます。今まで何事に対しても横柄な態度をとって入隊した時の気持ちを思い出し初心に帰って残りの人生を生きたいと思えます。



隊本部
人事陸曹
二曹 青田 伸哉

平成十六年三月、二十歳の時に入隊し今年で十六年目になりました。この間、上司・先輩の指導や支えがあり陸曹として成長することができました。これからの自衛隊生活の目標として、現職務である人事陸曹、また、主特技である有線通信陸曹としての知識・技術を高め部隊に貢献出来るよう日々精神していきたいと思えます。今年も様々なご指導宜しくお願いいたします。



第一小隊
有線通信陸曹
三曹 長 雄太

ついに、人生三度目の年男を向かえました。去年は新たな通信器材「DICS改」の導入・戦力化に重点を置き日々を送ってきましたが、今年には特技変換のため知識・技術の習得に励みたいと思えます。私生活では娘の高校入学、息子の小学校入学と家庭面で環境の変化が多いので一年間はストレスフリーにしたいので御協力宜しくお願いします。



第一小隊
無線電信陸曹
三曹 浅間 亮

お疲れさまです。第一小隊の浅間三曹です。今年には年男ということなので、色々な事に挑戦する年にしていきたいと考えています。三等陸曹になり約一年が経過し徐々に仕事に慣れてきました。私の所属する通信科では日々特技の枠組が大きく変わる為、ネットワークや他の特技の技能についても勉強をしていきます。

年男・年女の抱負



第一小隊
無線電信陸曹
三曹 北村 龍也

今年で二十四歳となり、自衛隊に入隊して初めての年男を迎えることになりました。

自衛隊生活の初めての年男ということで「恩返し」という言葉を胸に、頑張るつもりです。

自分もやっとなり、陸曹になることができたのですが、これも面倒を見て下さった先輩のおかげなので、その気持ちを忘れずにこれからも先輩、又部隊に恩返しができるように頑張っていきます。



第一小隊
有線通信手
士長 佐藤 克賢

今年、年男と言う事で、今まで積極的に行えていなかった事、疑問に思った事に対しての質問を先輩方へ聞きに行く事で自分の干支である亥の様に全力でいき、これまでの間に培ってきた知識や技術をより一層深めていき、今後様々な職務に携わっていききたいと思います。



第二小隊
搬送通信手
士長 藤田 遥

私は社会人として数年が経ち、仕事を中心に生活するようになりました。今プライベートの充実を図る為にも「新しい挑戦をしていく」を今年の抱負にしようと思います。様々な事に興味を持ち、見聞を広めることで身に付けた知識が仕事にも生かせ、新たな趣味を見つけてプライベートの充実を図ることと沢山の挑戦で昨年よりもより良い一年を目指していきます。



第一小隊
暗号電信手
士長 藤本 瞳

平成二十六年四月入隊して、あつという間に四年が経過しました。

思えば、高校を卒業したての新隊員の頃の自分からは、少しではあるかもしれないませんが、成長したなと感じます。これもご縁のあつた皆様のおかげだと思っています。

今年、猪の如く、後ろを向かず猪突猛進前向きに駆け上がり、いい年にしたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。



第一小隊
有線通信手
士長 松浦 道也

自分は、入隊してから五年の月日が経ち、今は「あつという間だったな」と思っています。

今後の目標は、陸曹になることです。そのためにまずやるべき事は、勉強です。自分は勉強するのが苦手ですがこれから必死に勉強をしていきたいと思います。

永年勤続

永年勤続十年

第二小隊 二曹 三上 正史

隊本部 三曹 牧下 純也

三曹 永木 貴康

褒賞状

臨時勤務(業務隊外来係)

第一小隊 三曹 小林 秀志

平成三十年十二月二十九日付

昇任

【二等陸士へ】
第二小隊 二士 中橋 吏
平成三十年十月一日付

【准陸尉へ】
隊本部 二尉 畠田 一彰

【陸曹長へ】
隊本部 曹長 出口 忠志

【二等陸曹へ】
隊本部 一曹 山田 智之

【二等陸曹へ】
隊本部 二曹 梶 寿徳

【三等陸曹へ】
隊本部 三曹 中平 綾香

【陸士長へ】
第一小隊 士長 青木 伸哉

【二等陸士へ】
第二小隊 一士 永木 貴康

【二等陸士へ】
第二小隊 二士 松山 将才

【二等陸士へ】
第一小隊 二士 奥山 美香

【二等陸士へ】
第一小隊 二士 小田部 誠人

【二等陸士へ】
第一小隊 二士 山本 樹奈

【二等陸士へ】
第一小隊 二士 藤森 海斗

【二等陸士へ】
第一小隊 二士 谷口 愛

【第一級賞詞《職務遂行》】
第一小隊 二曹 猪野毛 裕司

【第一級賞詞《車両無事故遂行》】
第一小隊 二曹 齊藤 光洋

【第一級賞詞《車両無事故遂行》】
第一小隊 一曹 鈴木 寛之

【第一級賞詞《車両無事故遂行》】
第一小隊 三曹 姉崎 峻也

【第一級賞詞《車両無事故遂行》】
第一小隊 三曹 及川 友宏

【第五級賞詞《車両無事故遂行》】
第二小隊 二曹 三上 正史

【第五級賞詞《車両無事故遂行》】
第二小隊 二曹 小林 秀志

【第五級賞詞《車両無事故遂行》】
第二小隊 二曹 三上 正史

【第五級賞詞《車両無事故遂行》】
第二小隊 二曹 三上 正史

新成人



第一小隊
有線通信手
三曹 慶大



第一小隊
有線通信手
三曹 朱毅



第一小隊
暗号電信手
奥山 美香



第一小隊
無線電信手
東山 朋稀



第二小隊
搬送通信手
小田部 誠人



第二小隊
搬送通信手
山本 樹奈



祝結婚

平成三十年
十二月二十八日
士長 小形 佑佳さん



祝誕生

平成三十年
八月八日生まれ
三曹 川村 裕太

防衛省職員(家族) 団体障害保・総合賠償型・親介護保障型特約(団体長期障害所得補償保険)

防衛省共済組合団体扱火災保険・防衛省退職後団体障害保険

防衛省共済組合団体扱がん保険・防衛省共済組合団体扱火災保険

<お見積もり・資料請求 http://webby.Aflac.co.jp/boueii/>

☆その他各種障害保険(ゴルフ等)

【取扱代理店】 弘済企業株式会社

連絡先 帯広駐屯地 保険室 在住 連絡先 (所長) 大久保 武 (副所長) 森 愛子 内線 2777

あいおいニッセイ同和損保

自動車・火災・傷害・賠償
積立火災～傷害・介護費用
ガン・医療・生命保険
他各種

ツカサ商事有限会社



代表取締役 戸塚 義明

帯広市西8条南32丁目
(0155) 48-9896 FAX 47-2545